

応用物理学会スピントロニクス研究会
日本磁気学会スピネレクトロニクス専門研究会 共同主催研究会
共催：科学研究費補助金「新学術領域研究」ナノスピン変換科学

反強磁性スピントロニクスの新展開

近年、反強磁性体を用いたスピントロニクスの研究が注目されており、その物理の解明と素子への応用が期待されています。今回は、反強磁性体における磁化制御・ダイナミクスや、輸送現象、回路応用などの研究に焦点を当てて講師の先生方をお招きし、最新のご研究を紹介頂きます。

開催日時：2017年11月22日(水) 13:00 - 17:25

場所：中央大学駿河台記念館 570号室 東京都千代田区神田駿河台3-11-5

JR 御茶ノ水駅から徒歩3分 <http://www.tsukyo.chuo-u.ac.jp/access/surugadai.html>

参加費：無料（事前受付はありません）

プログラム

13:00-13:05 オープニングアドレス 水口将輝（東北大）

13:05-13:45 「反強磁性/強磁性ヘテロ構造におけるスピン軌道トルク磁化反転と人工神経回路網応用」

深見俊輔, William A. Borders, Aleksandr Kurenkov, 張 超亮, Samik DuttaGupta, 大野英男（東北大）

13:45-14:25 「反強磁性磁化のスピントルク制御」

森山貴広, 小田研人, 田中健勝, 小野輝男（京大）

14:25-15:05 「電子スピンを用いた反強磁性磁化制御」

家田淳一¹, 山根裕太², Jairo Sinova³, 前川禎通¹（¹原研, ²理研, ³JGU Mainz）

— 休憩（20分） —

15:25-16:05 「ワイル反強磁性体における異常輸送現象」

中辻 知¹, 富田崇弘¹, 肥後友也¹, 木俣 基², 近藤浩太³, 大谷義近¹, 有田 亮太郎³
（¹東大, ²東北大, ³理研）

16:05-16:45 「フェムト秒パルスを用いた反強磁性体の超高速制御」

佐藤琢哉（九大）

16:45-17:25 「電気磁気効果による界面反強磁性スピン反転とそのダイナミクス」

白土優（阪大）

問い合わせ先： 水口将輝（東北大） mizuguchi@imr.tohoku.ac.jp
森山貴広（京大） mtaka@scl.kyoto-u.ac.jp
齋藤秀和（産総研） h-saitoh@aist.go.jp